

皮膚病の種類

アレルギー性皮膚炎

★ノミアレルギー性皮膚炎★

☆症状☆

ノミの咬傷による。腰部の脱毛、痒み。

★アトピー性皮膚炎★

☆症状☆

わき、股、足先の赤み、痒み。

★食物アレルギー性皮膚炎★

☆症状☆

口のまわり、お腹の赤み、痒み。

内分泌疾患によるもの(甲状腺、副腎皮質など)

★甲状腺機能低下症★

☆症状☆

左右対称に脱毛、色素沈着、皮膚が厚くなる。

★副腎皮質機能亢進症★

☆症状☆

左右対称に脱毛、皮膚が薄くなる。皮膚の一部が硬くなる。



皮膚に異常がみられましたら、当院までご相談ください。

恐ろしい病気を知らう!

パート4

今年も暑い夏がやって来ました。人にとっても動物にとっても、過ごしにくい日々が続きます。特に、寒さに強く暑さに弱い犬達は体調を崩しやすくなりますので、十分気をつけてあげましょう。直射日光をさけ、できるだけ風通しの良い環境で、十分な水を用意してあげてください。散歩は地面の暑い日中をさけ、早朝か夕方～夜にしましょう。今回は、皮膚病についてです。



夏に多い病気のひとつに皮膚病があります。その原因として、以下のことがあげられます。

- ・梅雨の時期と重なり、被毛が湿っていて皮膚が蒸れやすい。
- ・温度と湿度が高く、細菌や真菌が繁殖しやすい。
- ・気温が高くなるとノミやダニなどの寄生虫も大発生する。
- ・アレルギー疾患の原因となるアレルゲンも、夏場は種類も量も多くなる。

皮膚病の種類

感染性皮膚疾患

★細菌によるもの★
(ブドウ球菌など)

☆症状☆

1. 脂漏症
ベタベタ脂っぽいフケ、皮膚の赤み
2. 角化症
カサカサ乾燥したフケ
3. 膿皮症
プツプツがある、黄色っぽいかさぶた、皮膚の赤み、痒み

★真菌によるもの★
(皮膚糸状菌(カビ)、マラセチアなど)

☆症状☆

1. 毛が抜ける、皮膚の赤み
皮膚糸状菌症は人畜共通感染症です。人に感染した場合、円形に赤くなり、痒みを伴います。



★寄生虫によるもの★
(ノミ、マダニ、疥癬虫、シラミ、ニキビダニ)

☆症状☆

1. ニキビダニ症
正常な皮膚に存在。老齢や皮膚の免疫力が低下したときにみられる。プツプツができる、皮膚の赤み、痒み。
2. ヒゼンダニ
疥癬といわれるもの。強い痒み、皮膚の角化、皮膚が厚くなる。